



立命館大学国際平和ミュージアムギャラリー企画展

祈りの森

—戦時下の音風景とアートでつなぐ声・語り—

2025.10.6(月)～10.25(土)

※12日(日)・14日(火)・19日(日)は休館
立命館大学国際平和ミュージアム1階 企画展示室

開館時間 9:30-16:30(日曜休館)
(入館は16時まで)



Arts Aid KYOTO



主催：森谷理紗（京都大学人文科学研究所）
ズヴォリンスキー・レオニード（アーティスト）
共催：京都大学人文科学研究所
後援：立命館大学国際平和ミュージアム
京都大学教育研究振興財団
助成：京都市「Arts Aid KYOTO」補助事業

入館料：大人400円（350円）／中高生300円（250円）／小学生200円（150円）
（）内は20名以上の団体料金
※障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方は、
ご提示いただきますと見学資料費が免除になります。付添の方も1名まで無料。
※立命館で学ぶ人・働く人は無料です。

◇展示会場へのアクセス、開催日時や料金などに関するお問い合わせ
「立命館大学国際平和ミュージアム」

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL: 075-465-8151/FAX:075-465-7899

◇展示内容や研究に関するお問い合わせ
「京都大学人文科学研究所」

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL: 075-753-6902（平日 9:00～17:00）
E-MAIL: zinbun_info@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



©RWP_MUSEUM_1992

祈りの森―戦時下の音風景とアートでつなぐ声・語り

歴史的資料・音響とアートの融合による「聴いて」「見て」「感じる」戦争の記憶と祈りの場の創造

◇企画内容

「音とイメージによる戦争体験の想起とアートを通じた歴史継承の実践的研究」を行う音楽学者森谷理紗と、ニューメディアアーティストのズヴォリンスキー・レオニードによるソーシャルアートプロジェクト。歴史的資料に基づく「歴史（記憶）の音」のゾーンと、AI他の先端技術を駆使したオーディオビジュアルインスタレーションの「祈りの森」のゾーン、そして研究成果をもとに製作した、シベリア抑留下のラーゲリ（収容所）で作られた「ラップ付きヴァイオリン」の再現楽器とその音源を展示する。また、「Frozen tears（凍えた涙）」と名付けたサウンドオブジェクトは、来場者とのインタラクティブな音のコミュニケーション空間を創出する。

鑑賞者が耳をかたむけることで音が聞こえ、能動的な動きをすることで映像が変化するインタラクティブアートを通じた、新しい歴史との関わり方、歴史との対話の方法を提案する。

森谷理紗

京都大学人文科学研究所特定准教授

モスクワ音楽院博士課程修了（芸術学/音楽学 博士）

音楽学・芸術学の立場からシベリア抑留の文化活動を研究し、再現楽器プロジェクト、レクチャーコンサート等の芸術実践も展開している。著書に『シベリア抑留下の芸術と人間―記録と記憶から想起する』（桜美林大学出版会、2024）

Leonid ZVOLINSKY（レオニード・ズヴォリンスキー）

ニューメディア・アーティスト、作曲家

様々なアルゴリズムやシステムを取り入れた現代音楽やニューメディア・アートに取り組むとともに、人の聴覚特性や音の錯覚効果と芸術への応用に関する研究を行なっている。2025年さいたま文化発信プロジェクト「空想するさいたま」（アーツカウンシルさいたま×東京藝術大学）等に作品を提供している。

www.leonidzvolinsky.com

ワークショップ：

おがわ ゆま（本名：まゆこ）

現代アーティスト

札幌在住。数十年にわたり、反射する廃材などを収集、「万華鏡」と名付けたレンズを制作し、そのレンズで視えてきた世界を通して創作活動を行う。社会と個のつながりが視えてきた経験の共有を模索しながら、アートセラピーの手法でのワークショップ等も開いている。

www.mayukoogawa.com

関連イベント：

- 1. 表現ワークショップ(ミュージアム2Fピースコモンズ)全期間
- 2. レクチャーコンサート(ミュージアム2Fセミナー室1) 10/11(土) 13:00-16:00
- 3. クロージング アーティストトーク&コンサート（ミュージアム1Fロビー） 10/25(土)16:00-17:00

交通案内：

- ・市バス12・15・50・51・52・55・59・M1、JRバスにて「立命館大学前」下車、徒歩5分
 - ・市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分
- ※駐車場はありませんのでお車での来館はご遠慮ください

- 主催 森谷理紗（京都大学）
- 共催 京都大学人文科学研究所
- 後援 立命館大学国際平和ミュージアム
京都大学教育研究振興財団
- 助成 京都市「Arts Aid KYOTO」補助事業

